

神戸
市会議員ひら の

平野たつじ

— 神戸市会報告 —

発行所

自由民主党神戸市会議員団
神戸市中央区加納町6丁目5-1
電話 331-8181 内線 7060

こべっこランドへのキッチンカー誘致へ!

兵庫区のこべっこランドは、平日でも利用者は平均 1,200 人、土日には平均 2,500 人が来場。

来場される保護者からこべっこランドには飲食できる店があればとの要望をいただく。

来場者の満足度向上、そして地元経済の活性化の観点からこべっこランドに地元事業者を中心にキッチンカーや飲食店ブースの誘致を！



(質疑内容は P2 に)

こべっこランド

兵庫運河の活動が最優秀賞 国土交通大臣賞を受賞！

全国海の再生・ブルーインフラ賞
国土交通大臣賞

兵庫運河

一般財団法人みと総合研究財団により令和5年度から新たに創設された「全国海の再生・ブルーインフラ賞」に兵庫運河での取り組みが最優秀賞である国土交通大臣賞に選ばれた。全国的にも先進的な取り組みであり、全国のモデルケースに。

保育士人材確保と離職率が高い園への助言や支援を！

園による保育士確保に高額な手数料がいる人材派遣会社に頼ることにならないように。

保育運営費を人材派遣手数料ではなく保育に！！

神戸市保育士・保育所支援センターを一層活用し保育人材を確保することが重要。人材マッチングの取り組み強化を。

(質疑内容は、P2 に)



厚生労働省の資料より

乳幼児の英語に触れる機会を作っては！

地域でネイティブルーベルの英語力を持つ地元の保護者にプログラムの担い手として活動を依頼することにより、児童館での取り組みを増やし、新たなコミュニティーもできるのでは？

(質疑内容は、P3 に)



令和6年度 久元市長予算説明資料より

こべっこランドキッチンカー、飲食ブース出店について

(令和6年2月27日質疑)

平野達司 来場者の満足度向上、そして地元経済の活性化の観点からこべっこランドに地元事業者を中心にキッチンカーや飲食店ブースの誘致ができないか？

こども家庭局 岩城副局長 こべっこランドの来場者は、乳幼児とその保護者が多く、周辺の飲食店を利用するケースが少ない。キッチンカーの誘致や地元事業者や飲食店等のブース出店は周辺地域の活性化につながる。キッチンカー等の出店は、指定管理者や兵庫区役所、キッチンカー等を活用した事業の支援を行う経済観光局と連携を図り、周辺の地域団体や飲食店等の協力を得、地域の様々な意見も聞きながら検討する。



キッチンカー

保育士人材確保の手法について

(令和6年2月27日質疑)



こども家庭局 質疑にて

平野達司 保育人材確保は大変重要。その確保に人材派遣会社に頼ることも多く、本来保育に使われるべき運営費が、人材確保の手数料に過剰に使われていないか危惧している。神戸市保育士・保育所支援センターを一層活用し保育人材確保をすることが重要ではないか？更に人材マッチングの取組を強化していくべきではないか？

こども家庭局 中山局長 人材派遣会社を利用し、高額な派遣料や手数料を支払っていることは承知している。そのため、保育士・保育所支援センターの取組を強化していく必要がある。令和6年度は、保育士のみの対象を新たに栄養士や調理師、新卒も対象に広げ、ホームページを改善し、登録手続にホームページからダイレクトに登録、ホームページから求人情報閲覧できるよう変更する。園の見学随行、登録者へのヒアリングをよりきめ細やかな対応を行い、マッチング件数の大幅な増加に努める。

離職率の高い園への助言や支援について

(令和6年2月27日質疑)

平野達司 保育士の離職率の高い園について、離職防止に向けた助言など行い、神戸市全体の保育の向上に繋げていく必要があるのでは？

こども家庭局 中山局長 離職状況も、来年度、把握できる取組を進める。より処遇改善や労働環境の把握もしやすくなると考えている。保育士の質の向上のため、園長会等で情報を共有、管理者向けの研修会の充実を図り、保育士の定着、確保、保育の質の向上に取り組んでいく。

ポートアイランド第2期(西緑地)の海釣り含めた活用について

(令和6年3月1日質疑)

平野達司 ポートアイランド(第2期)南西部の西緑地における親水エリアの導入に向けた取り組みにはどのような将来像が？

港湾局 長谷川局長 瀬戸内海、明石海峡が見える眺望を生かした交流レクリエーションとして空間コンセプトで現在事業を進めている。護岸には、海釣り機能の導入、緑地と護岸の間にデッキ整備、来訪者用の駐車場施設。橋梁整備含め施設運営担う事業スキームと民間事業者へヒアリングサウンディングも進める。



ポートアイランド西緑地将来イメージ

境界知能について

(令和6年2月27日質疑)

平野達司 知的障害ではないが、知的指数が一般より低い、IQが70以上85未満の方で、統計上全体の14%占める。境界知能に該当する方は、知的障害とはみなされず、周囲からも気づかれにくく、やる気がない、さぼっているなどと見られてつらい思いをされてる。境界知能について、情報収集・支援を行う必要があるのでは?

こども家庭局 丸山副局長 療育手帳の取得や知的障害と診断されたことで受けられるサービスがある一方、手帳や診断がなくても発達にしんどさを抱えて支援を必要としているお子様や保護者に対し、個々の相談内容に応じた支援を行っている。専門的な支援が必要な場合、こども家庭センターなどの専門機関に繋ぎ、18歳までの子供さんを対象に、障害の有無にかかわらず、保護者からの相談を受け、個々の子供さんの特性に合った対応方法などの助言を実施している。境界知能に関する子供さんや保護者の理解を、さらに深め、引き続き寄り添った支援を行っていく。

乳幼児の英語に触れる機会の創出について

(令和6年2月27日質疑)

平野達司 神戸市はいち早くALTを187名、全小・中学校に配置し、英語教育に力を入れている。当然、母国語も重要であるが、英語は様々な場面で必要であり、幼少期から英語に触れ、聞きなれることにより、将来、早い習得につながるのではないか。兵庫区でも、英語を取り入れた音楽・遊びのプログラムを地域のネイティブルベルの英語力を持つ地元の保護者が実際に提供している例もある。その方にもプログラムの担い手として活動してもらえば、児童館における取組も更に進み、保護者も集まりやすくなり、コミュニティーも増えるのではないか?

こども家庭局 中山局長 児童館で、英語学習をはじめ、地域の人材の英語協力のプログラムの充実を図るのは、児童館の魅力の向上につながる。既に外国語に触れる活動などを地域人材また高校生の協力を得てやっているが、さらに地域ごとの、地域の児童館の特色を生かした取組をさらに伸ばしていくためのインセンティブを、6年度から設定予定。国際的な感覚を育む体験、英語学習のプログラム、地域人材を活用した子育て支援、保護者同士のつながりの場なども加算メニューとしている。インセンティブを活用した英語学習、地域人材の活用は、児童館の運営支援を目的に各区に配置している子育てコーディネーターが、児童館と地域を結びつける役割を担うことができる。その様な取組事例を共有することで、取組が更に進むように促していく。

令和6年度から始まります

- 兵庫区の子育て含めたイベントについて“ためマップ”アプリが始まります。わかりやすく情報入手ができます！
- 育児用品配送のこべっこウェルカム定期便が始まります！
(お子さんが生まれた世帯を対象に新たに月1回おむつやミルク等の育児用品を配達し、配達に合わせて声掛けや支援情報の提供等を含めた見守りが令和6年秋以降に計10回配達が始まります！)
- 神戸市民の神戸市内に通う高校生通学定期が今年9月より定期券全額補助！
- 中小中堅企業の住宅手当等補助金を新設！

その他神戸市に継続要望

- 子供の居場所づくりに実施頻度に応じた支援策の検討を！
- 兵庫区に病児保育の設置を！

神戸市会議員平野達司(たつじ)事務所
神戸市兵庫区東山町2丁目8-61マルシン市場2F
TEL:078-531-8780 FAX:078-531-5301
メールアドレス:th.tatsuji.hirano@gmail.com



平野たつじ HP

神戸市会の本議会、委員会を
インターネットにて
閲覧できます。



神戸市会

小売市場・商店街の駅ナカ出店について

(令和6年3月4日質疑)

平野達司 マルシンマルシェの事業効果は？横展開は？

経済観光局 大畠局長 マルシェで購入後、実店舗へのお客様が増えている、土日祝日に若い世帯のお客様が増えた。マルシン市場の認知度を高めることに繋がっている。今後、他の市場商店街で同様の取り組みを実施したい意向があれば交通局とも連携し、円滑に進むように、幅広く支援していきたい。

経済観光局 井原部長 11月の開催時のアンケートを他の市場にも共有し横展開。小売市場連合会が様々な事業に取り組むため、SNSを活用し日々の営業やイベントを盛り上げる取り組みを行っている。



マルシンマルシェ



2024年3月4日経済観光局質疑にて

中央卸売市場の活性化について

(令和6年3月4日質疑)

平野達司 中央卸売市場は市民の台所として生鮮食料品を安定的に提供する神戸市の基幹的かつ重要なインフラだ。物流の2024年問題含め、様々な取り巻く環境変化の中でも、今後の安定的な運営をするために、現場の中央市場だけではなく、生産、流通、消費との連携を深めつつ、神戸空港の国際化による人と物の新しい流れを見越して観光もみすえ広く神戸市内全体で組織的に横断的に行っていただく必要があるのではないか？

経済観光局 大畠局長 中央卸売市場が持続的に役割を果たすための環境作りは非常に重要。卸売市場の物流の拠点性を高めて機能を強化していくかなくてはならない。機能強化を通じ、新たな販路や販路を持つ事業者の新規参入を進めていくことも非常に大事。卸売市場は生産者と消費者を繋ぐ流通の要。

生産部門の農業振興による生産量の拡大、消費者に近い市場商店街への地元食材の消費の働きかけ、観光で域外からのお客様の消費の拡大などにより卸売市場の取扱量の拡大、これらが全て繋げていく事業である。

生産から消費そして観光を含めて一気通貫で経済観光局一丸となり取り組んでまいりたい。



神戸市立中央卸売市場HPより



魚河岸デー

《歴史的遺産を活かした西国街道の観光振興についての質疑をしましたが、その質疑内容は、割愛させていただきます。》



令和6年2月21日 本会議にて

ご挨拶

最後までお読みいただきましてありがとうございました。

また市政へのご理解ご協力に感謝申し上げます。

日頃から兵庫区内を回り、皆様からいただきましたご意見やご要望は市当局への直接申入れ、お応えしてまいりました。また、議会では、会派を代表して、市長をはじめ、市当局に質疑を通じて市政に反映するよう求めてきました。今後とも多くの皆様からのご意見、ご要望、また諸課題をしっかりと受け止め、皆様からのご付託にお応えするよう努力を続けて参ります。

今回は、令和6年予算議会を中心に委員会での質疑の要旨をご報告させていただきました。